

令和2年3月議会

3月議会は3月3日から25日までの23日間開催され、条例関係15件、予算関係28件、その他14件の議案57件、報告1件を審議し、原案通り可決しました。

令和2年度 南相馬市一般会計当初予算の規模

546億7,363万3千円

(前年度比 8億5,934万3千円減)

通常事業 308億円 前年度比 +24億円	震災関連事業 (東日本大震災対策費・原子力災害対策費・災害復旧費など) 239億円 前年度比 ▲32億円																																				
	<table border="1"> <tr><td>国庫補助金・繰越環境整備交付基金繰入金 起債、使用料など</td><td>178億円</td></tr> <tr><td>震災復興特別交付税</td><td>49億円</td></tr> <tr><td>みらいへつなく復興基金繰入金</td><td>11億円</td></tr> <tr><td>みらいへつなく復興基金繰入金</td><td>1億円</td></tr> <tr><td>国庫補助金・各種基金繰入金 起債、使用料など</td><td>91億円</td></tr> <tr><td>みらいへつなく復興基金繰入金 (市税減収など)</td><td>3億円</td></tr> <tr><td>震災復興特別交付税 (市税減収など)</td><td>7億円</td></tr> <tr><td>市税、(復興特交を除く) 税外収入など</td><td>187億円</td></tr> <tr><td>財政調整基金繰入金</td><td>19.5億円</td></tr> </table>	国庫補助金・繰越環境整備交付基金繰入金 起債、使用料など	178億円	震災復興特別交付税	49億円	みらいへつなく復興基金繰入金	11億円	みらいへつなく復興基金繰入金	1億円	国庫補助金・各種基金繰入金 起債、使用料など	91億円	みらいへつなく復興基金繰入金 (市税減収など)	3億円	震災復興特別交付税 (市税減収など)	7億円	市税、(復興特交を除く) 税外収入など	187億円	財政調整基金繰入金	19.5億円	<table border="1"> <tr><td>国庫補助金・繰越環境整備交付基金繰入金 起債、使用料など</td><td>178億円</td></tr> <tr><td>震災復興特別交付税</td><td>49億円</td></tr> <tr><td>みらいへつなく復興基金繰入金</td><td>11億円</td></tr> <tr><td>みらいへつなく復興基金繰入金</td><td>1億円</td></tr> <tr><td>国庫補助金・各種基金繰入金 起債、使用料など</td><td>91億円</td></tr> <tr><td>みらいへつなく復興基金繰入金 (市税減収など)</td><td>3億円</td></tr> <tr><td>震災復興特別交付税 (市税減収など)</td><td>7億円</td></tr> <tr><td>市税、(復興特交を除く) 税外収入など</td><td>187億円</td></tr> <tr><td>財政調整基金繰入金</td><td>19.5億円</td></tr> </table>	国庫補助金・繰越環境整備交付基金繰入金 起債、使用料など	178億円	震災復興特別交付税	49億円	みらいへつなく復興基金繰入金	11億円	みらいへつなく復興基金繰入金	1億円	国庫補助金・各種基金繰入金 起債、使用料など	91億円	みらいへつなく復興基金繰入金 (市税減収など)	3億円	震災復興特別交付税 (市税減収など)	7億円	市税、(復興特交を除く) 税外収入など	187億円	財政調整基金繰入金
国庫補助金・繰越環境整備交付基金繰入金 起債、使用料など	178億円																																				
震災復興特別交付税	49億円																																				
みらいへつなく復興基金繰入金	11億円																																				
みらいへつなく復興基金繰入金	1億円																																				
国庫補助金・各種基金繰入金 起債、使用料など	91億円																																				
みらいへつなく復興基金繰入金 (市税減収など)	3億円																																				
震災復興特別交付税 (市税減収など)	7億円																																				
市税、(復興特交を除く) 税外収入など	187億円																																				
財政調整基金繰入金	19.5億円																																				
国庫補助金・繰越環境整備交付基金繰入金 起債、使用料など	178億円																																				
震災復興特別交付税	49億円																																				
みらいへつなく復興基金繰入金	11億円																																				
みらいへつなく復興基金繰入金	1億円																																				
国庫補助金・各種基金繰入金 起債、使用料など	91億円																																				
みらいへつなく復興基金繰入金 (市税減収など)	3億円																																				
震災復興特別交付税 (市税減収など)	7億円																																				
市税、(復興特交を除く) 税外収入など	187億円																																				
財政調整基金繰入金	19.5億円																																				

予算規模

財源構成

予算審査

一般会計予算

歳出

定額タクシー事業

2千750万円

【事業内容】

- ・ 通行区域：原町区内・鹿島区内
- ・ 運行事業者：業務委託契約を締結したタクシー事業者（原町区3社、鹿島区1社）
- ・ 通行日時：月曜日から土曜日（祝日を除く）の午前7時から午後7時
- ・ 乗降場所：①自宅 ②病院・スーパー・公共施設 など予め定めた拠点 ③追加拠点1箇所
- ・ 利用料金：自宅所在地により600円または900円

【質疑】

利用料金が低減されたことで、利用が増えると思うが、試算について伺う。

【答弁】 1千200円、1千500

円、1千800円と利用料金を使っている方が900円の利用となれば、10%位増加すると想定した。

相馬野馬追出場奨励事業

4千876万円

【事業内容】

出場奨励金 377人分、出場者確保報奨金 40人分

【質疑】 事業の期間について伺う。

【答弁】 毎年検証しながら、令和2年度から令和4年度までの3か年実証していく。

【質疑】

初陣騎馬40騎の確保で1人20万円の補助だが、仕組みについて伺う。

【答弁】 各騎馬会との協議を重ねてきたところであり、南相馬市が窓口となっており、出場希望を受けつける。初陣騎馬世話人制度を並行して始める。お金で解決できない部分も多い部分があるので、継続して騎馬会と調整していく。

条例審査

南相馬市職員の定年等に関する条例の一部を改正する条例制定について

【趣旨】

医師確保のための環境整備として、医師の定年年齢を改めるため、必要な改正を行うもの。

【主な内容】

- 1 改正概要
医師の定年年齢を65歳から70歳に変更するもの。
- 2 施行日
令和2年4月1日

【質疑】

今回医師の部分だが、一般職員についての検討はしたのか伺う。

【答弁】 国の動向等を見ながら、検討している状況である。

【質疑】

65歳から70歳に定年年齢を引上げると、医師の給料も上がるのか伺う。

【答弁】 最高号給まで到達している医師が多いので、それ以上、上がらないのが実態だ。

審査の結果、原案通り可決。



医師確保が求められる南相馬市立総合病院

南相馬市営住宅条例及び南相馬市定住促進住宅条例の一部を改正する条例制定について

【趣旨】

民法の一部改正に伴い、連帯保証人の保証限度額を定めるほか、必要な改正を行うもの。

【主な内容】

- 1 改正概要
連帯保証人不在により入居できなくなることを防ぐため、家賃債務保証業者との保証契約の締結があれば、連署を要しないこととする条項を加える。また、連帯保証人の保証限度額を「入居当初家賃の12月分」と定める条項を加える。
- 2 施行日
令和2年4月1日

公立学校適正化事業

174万円

【事業内容】

- ・ 統合準備協議会及び専門部会の開催（小高区）
- ・ 地区懇談会等の開催（原町区・鹿島区）
- ・ 小中一貫校等先進事例研究（栃木市ほか）
- ・ 高等教育機関連携事業

【質疑】 小高区小学校の日程及び原町区・鹿島区の進め方を伺う。

【答弁】 小高区の学校の統合の進め方については、令和2年度は、4校の統合時期を令和3年4月とし、小高区学校統合準備協議会の中で、8月頃を目途に、統合校の名称、校章、校歌などの小高区小中学校再編計画を策定する。

【質疑】

鹿島区、原町区については、公立学校適正化計画を進めるに当たり、統合ありきではなく、現在の児童数、児童数の推移などを説明し、地域の実情にも配慮しながら進めていくが、令和2年4月以降、新しい区長会の体制、PTAの体制



小高小学校

になり次第、地区への説明を順次進めたい。審査の結果、原案通り可決。

病院事業会計予算

収益的収入	49億9,104万円
収益的支出	54億9,093万円
差引収支	▲4億9,989万円
資本的収入	7億4,015万円
資本的支出	9億5,017万円
差引収支	▲2億1,002万円

【収益的収支】

【資本的収支】